



# 仰嶽の道

開田中学校だより  
令和6年4月10日発行  
文責:牧 友博(教頭)

## 4月4日(木)に入学式・始業式が行われました。

4月6日(木)、新たに7名の新入生を迎え、令和6年度入学式が行われました。春の訪れにあわせ、全校生徒24名(含む副学籍1名)で、今年度の開田中学校の教育活動がスタートしました。



### □令和6年度 1学期始業式(4/4)

入学式に先立って行われた1学期始業式では、寺嶋校長先生より次のようなお話をさせていただきました。

新しくお迎えした先生方、各学年の担任の先生、そして今年度一緒に生活していく先生方の紹介が終わりました。令和6年度の一年が始まります。みなさん、春休みはゆっくり体を休めたりリフレッシュしたりと充電ができましたか。新年度に向けての準備は整いましたか。

新2年生の遼馬君、新3年生の綸華さん、決意発表を、ありがとうございます。二人から、新年度を迎えたやる気とともに、程よい緊張感が伝わってきました。同時に、それぞれの言葉に込められた責任感や自覚も伝わってきてとても頼もしく感じられました。

2・3年生のみなさんは1学年ずつ進級しました。おめでとうございます。遼馬君・綸華さんのみならず、みんなそれぞれに頑張りたいことや楽しみにしていることがあると思います。先ほどの二人のように具体的な場面、学習はもとより、例えば部活・例えば生徒会・例えば何かの行事をイメージして、そこで輝く自分を思い描いている人もいます。一方で、新しい環境に少し戸惑いを感じている人もいるかもしれません。いずれにしても、その気持ちを大切にしてほしいと思

います。その「わくわく」が自分を伸ばそうとする向上心、自分を奮い立たせる高揚感となって、「不安」は自分を冷静に見つめ、課題を見出そうとする姿勢につながって、自分を成長させてくれるからです。

ひとつ進級した今まで先輩たちがいた教室も、2年生・3年生という響きも新鮮ですよ。新たに後輩もできます。まさに『NEXT STAGE』です。3年生は、追いつけてきた先輩たちの背中を、今度は自分たちが見せる番です。2年生は、自分たちの学年カラーをさらに色濃くして、自己表現をしていく時です。

このあと迎える新入生は、令和8年度の3中学校統合を見据えて、木曾町中学校の制服に身を包んで入学してきます。3年生には統合に向けてのたくさんの足掛かりを作りたいと思っています。すでに生徒会交流で、その一歩を切り拓いてくれており、さらに何より、皆さんのその明るい性格（キャラクター）と行動力は今までの2年間十分見させていただいています。大いに期待しています。

2年生には、開田中学校最後の卒業生という役割がすでに約束されています。まだ2年あります。もっともっと開田中学校を好きになって、自慢の学校にして、そしてどんな姿で、どんなしめくくりをしていくか、一緒に考えていきましょう。

そのために、大切なこと。それは、みんながお互いを大切にして、心配があったら相談し合っ、安心して通える開田中学校にしていくこと。素敵な仲間づくりをして、みんながそれぞれに夢や目標をもち、感動を味わえるよう、仲間や先生と一緒に1日1日を積み重ねていきましょう。

この後、入学式に向けての準備もよろしくお願いします。フレッシュな1年生を温かく見守り、迎えてください。きっといい入学式になると思います。24名の仲間とそして先生方とともに令和6年度開田中学校のスタートです。良い1年にしましょう。終わります。

また、2・3年生からは新年度の決意が発表されました。

### 『一学期に頑張りたいこと』

2年A組 古畑 遼馬

僕が一学期に頑張りたいことは二つあります。

一つ目は見通しを持つことです。僕は見通しをもつのがあまり得意ではありません。そのせいで提出期限ぎりぎりに提出物を出してしまったり、やらないといけないことが溜まったりしてしまうこともあります。見通しを持てるようになるだけで生活面や学習面にも役に立たせることができます。見通しを持てるようになるために、スケジュール帳などを活用し、予定ややることなどを把握したいです。見通しを持って生活ができるようにしたいです。

そして、二つ目は両立です。一年生の時は勉強と部活の両立でしたが、二年生になると、勉強と部活に加えて生徒会も両立して行わなければいけません。なので、一年生の時よりも勉強などにかける時間が少なくなります。今のやり方では勉強も部活も一年生の時よりも劣ってしまいます。僕は勉強などを長続きさせるのがあまり得意ではありませんが、これからは自分の悪いところを直していき、勉強、部活、生徒会全てに力を注いでいきたいです。両立してやらないといけないことが増えていたとしても今できていることを保っていききたいです。

一学期は、見通しをもって行動すること、複数のことを両立して行うことを頑張っていきたいです。この二つの目標は、今自分に足りていないところ、この二つの目標を達成することができたら自分がさらに成長できると思います。

### 『一学期の目標』

3年A組 下畑 繪華

私の一学期の目標は、二つあります。

一つ目は、人のために動くことです。生徒会では自分たちが主体となって運営していきます。自分の仕事をしっかりやるのはもちろん、他の人を手伝ったり、なにをしたらよいか先を見ながら考えて行動したりして、誰かのために動くことを大切にしていきたいです。

部活・クラブでは、木曾町・開田の合同チームの副キャプテンとして、みんなをまとめたり練習中に適切なアドバイスをしたりすることで、練習で大切なことを理解してできるようにし、自分チームのみんなも成長出来るようにしたいです。私はチームの中でセッターとして活動しています。セッターはレシーバーがあげたどんなボールでも、スパイカーが打ちやすいボールに修正するポジションです。ですが、一、二年生のときはレシーブが乱れたとき、修正せず丁寧にトスを上げることが出来ませんでした。だから、レシーバーがあげてくれたボールは乱れたものでもスパイカーが打ちやすいトスに変えていきたいです。

二つ目は、勉強です。三年生になると、一、二年生の時よりもテストの回数が増えます。テストは好きじゃないし、勉強は苦手です。しかし、どんなに苦手でも、テストはやってきます。だから、嫌いな勉強も積極的にやり目標を達成したり勉強を好きになることはできないと思うけど嫌なことでもしっかりやり遂げたりしたいと思います。

勉強やテスト、生徒会や部活で不安なこともたくさんあり、弱音を吐いたり文句も言いたくなったりするときもありますが、私はやるときはちゃんとやるのでどんなことでも楽しんだり自信をもって頑張っていきたいです。

## □令和6年度 入学式 (4/4)

### 『学校長式辞』

#### 式 辞

急速に進んだ雪解けとともに、開田高原にも暖かな風が運び込まれてくるようになりました。

今はまだ固い木々のつぼみも、今の新入生の姿を表すかのごとく、芽吹きの時を伺い、彩りの準備を進めています。

本日ここに、開田支所長 高橋様をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、令和六年度木曾町立開田中学校の入学式が挙行できますことを心より感謝申し上げます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。職員、在校生一同、皆さんの中学校入学を心待ちにしていました。

小学校で学んできたこと、身につけてきた力を精一杯発揮して、中学校生活を充実したものとしていってほしいと願っています。

楽しみにしていることもあるでしょう。学習・部活・生徒会など、皆さんの活躍の場面がたくさん準備されています。大いなる可能性を持っている皆さんです。

中学校三年間の中で、それぞれの個性を磨き、自分の良さをたくさん見つけて、伸ばしてほしいと思います。さらに、なりたい自分、スキルアップしたいことのイメージを具体的にもって、目標に向かって歩んでほしいと思います。真剣に全力で取り組む姿があれば、多少の失敗や後戻りは、ここにいる先生方が必ずサポートします。

さて、二年後の令和八年度、皆さんを取り巻く環境は大きく変化し、木曾町三中学校が統合されます。今日の午前中、皆さんの後ろにいる先輩たちと行った始業式でもその話に触れました。

三年生には統合に向けての足場づくり、そのリーダーシップをお願いしました。すでに実践を展開してくれている三年生の先輩には、それを任せられるだけの行動力とエネルギーがあります。

開田中学校最後の卒業生となる二年生には、さらに魅力的な学校づくりを一緒に考え、進めたいきましょうと伝えました。二年生の先輩たちには、昨年一年間の中学校生活で、お互いの思いを感じ合い、自らの思いを伝え合える協調性や調整力が備わってきました。私から見ても、とても頼もしい二年生・三年生の先輩たちです。

今、新入生の皆さんは三中学校統合後の制服で、この時を迎え、これからの生活をスタートさせようとしています。言うまでもなく、そこに開田中学生としての区別は何一つありません。先輩達が一歩先を歩きながら、道を照らし、支え、まとめてくれる開田中学校というチームは、ユニフ

ホームの違いくらいでは、その結束は揺るぎません。

皆さんにも二年後に向けて、心も体も準備を進めていただかなくてはなりません。時には重圧に耐えたり、我慢をしたりすることも必要になってきます。それは自分で判断したり、壁を乗り越えようとしたりしていく力となって返ってくるはずです。それはさらに、新しい環境に身を置くときの自信にもつながっていくと思います。

ただし、今皆さんは、大人へと近づいていく道を歩いている途中です。悩みが出てきたり、自分の力だけではどうしても克服できない場面に遭遇したりすることも起きてくるかもしれません。

これから始まる中学校生活を中身の濃いものにしていくためには、体はもとより心が健康でなくてはなりません。

苦しい時は誰にでもあります。そんなときは、一人で悩まず、友だちや先輩、先生方、そしてお家の人に相談し、よりよい方向を考えていきましょう。お互いを認め合い、思い合い、支え合い、優しさあふれる開田中学校をみんなで作っていきましょう。きっと、安心感に包まれた、楽しい学校生活が遅れると思います。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。おめでとうございます。新入生の皆さんにお伝えした通り、この時期は、心身ともに、頼もしい成長がみられる一方、悩み多き年頃でもあります。

教職員一同、お子様一人一人を見守り育てまいります。お気づきのことがありましたら、忌憚のないご意見、ご要望をお寄せください。

結びになりますが、ここにお集まりいただいているご来賓の皆様、保護者の皆様のこれからのご発展、ご健勝をお祈りするとともに、地域の皆様と学校の連携をいっそう進め、力を合わせて教育に当たれますよう、ご理解、ご協力をお願い申し上げ、式辞といたします。

令和六年四月四日

木曾町立開田中学校長 寺嶋 純一

### 『生徒代表歓迎の言葉』 生徒会長 3年 川口慶次朗さん

温かな日差しに包まれ、春の訪れを感じる季節となりました。

本日、開田中学校に入学される新入生七名の皆さんご入学おめでとうございます。生徒一同、皆さんの入学を楽しみにしていました。今、皆さんはこれから始まる中学校生活に楽しみもあれば不安もあると思います。私も入学の時は、緊張しましたが、優しい先輩や先生方に恵まれ、今はとても充実した学校生活を送ることができています。さて皆さんは中学校生活の何が楽しみですか。小学校とは違った中学校の良さや楽しさがたくさんあるので、存分に感じてほしいと思います。

開田中学校には様々な行事があります。

外で紅葉を見ながら給食を食べるもみじ給食、全校で様々なスポーツを楽しむスポーツイベント、スキーとスノーボードを選択できるウィンタースポーツ教室など、全校が楽しめる行事がたくさんあります。

その中でも、九月に行われる生徒会最大の行事「白樺祭」では、学習発表や、ダンス発表、体育祭など全員が楽しみ、輝ける企画が盛りだくさんです。仲間と写真を撮ったり、学年を超えて活動したり、また、保護者や地域の方も交えて過ごしたりする時間は、とても賑やかな時間となります。そんな白樺祭ですが、今年は昨年より半日長くなり、木曾町三中学校が関わった企画を計画する予定です。内容もさらに盛りだくさんになる予定なので、私たちもとても楽しみにしています。

今日から皆さんも一緒に、全校で力を合わせてより良い開田中学校を作っていきます。より良い開田中学校を作るために、自ら積極的に行動することを大切にしてほしいと思います。

学習、生徒会、部活動などにおいて、自分たちで考え、行動する場面が増えていきます。小学校の時より、自己選択の幅が広がる反面、すべての行動に責任を伴います。「これでいいのかな？」

と不安に感じたり、自分の行動に自信を持てなかつたりすることもあります。私も今でもそう感じることがあります。

そんな時には、クラスの仲間や、先輩、先生、お家の方を頼ることも大切にしましょう。成功もあれば失敗もあると思いますが、一つひとつの経験をみんなで分かち合い、前に進んでいけると良いですね。

さて、皆さんもご存じの通り、木曾町三中学校の統合を二年後に控え、皆さんは三年時には木曾町中学校に通うこととなります。開田中学校での生活は残り二年となりますが、「開田中学校だからこそできること」「開田中学校ならではの良さ」を感じながら、その二年を思い切り楽しんでいきましょう。私たちも生徒会スローガンの「ネクストステージ」向かって突き進んでいきたいと思えます。これから始まる中学校生活を、ともに楽しみ充実させていきましょう。

最後になりますが、新入生七名の皆さんのこれからの活躍を願い、歓迎の言葉とさせていただきます。

令和六年四月四日

生徒代表 川口慶次朗

#### 『新入生代表あいさつ』 新入生代表 向井柚月さん

だんだんとあたたかくなってきている今日この日に私たち新入生七名は、開田中学校の入学式を無事迎えることができました。

まだ新しい制服に身を包むと、気が引き締まり、小学生の時よりも少し大人になった気持ちになります。思えば、体験入学で会った先輩たちは、小学校でもいっしょに過ごしていたはずなのに、準備でテキパキと動く姿や堂々と授業に取り組む姿を見て、とても大人びて見えました。私たちも立派に成長した先輩たちのようになれるようがんばります。

中学校では、部活動やより難しくなる勉強など様々なことが小学校よりもレベルアップしていきます。充実した中学校での三年間になるよう毎日を大切に過ごしていきたいです。

最後になりましたが、来賓の皆様、先生方、上級生の皆さん、保護者の皆様、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。これから三年間、よろしくお願ひします。

令和六年四月四日

新入生代表 向井 柚月

#### □ 4月より新しくお迎えした先生方

氏名	担当	前任校
ひらはら としひさ 平原 稔久	教務主任・社会	木曾町立日義中学校
まつやま よしのり 松山 尚憲	1学年担任・数学・技術	岡谷市立岡谷東部中学校
はやしした つとむ 林下 勉	初任研コーディネーター（兼務）	木曾町立福島小学校
いけもと かほる 池本 薫	統合加配教諭（兼務）	南木曾町立南木曾小学校

よろしくお願いいたします。



□ 連絡

○学習者用タブレットの持ち帰りが始まっています。以下の点にご配慮くださいますようお願いいたします。

①利用時間や時間帯、どんなことに利用するのか家庭内でのルールもお考え下さい。

②成長期の子どもの健康に著しく影響しないように注意喚起や見守りをよろしくお願いいたします。

③破損や事故/トラブルが起きにくい環境整備をご配慮ください。 以上、よろしくお願いいたします。

○4月の予定

- 4日 1学期始業式 入学式
- 5日 全校オリエンテーション  
部活動発足会(2,3年)  
学習オリエンテーション
- 8日 避難訓練① 人権教育の日①
- 9日 PTA 常任委員会①
- 10日 郡研修日①
- 12日 全国学力・学習状況調査(質問紙調査)
- 15日 発育測定①
- 17日 全校清掃 生徒会
- 18日 全国学力・学習状況調査(国・数)  
1年家庭訪問①
- 19日 1年家庭訪問②
- 23日 眼科検診 部活動発足会(1年)
- 24日 生徒総会①
- 26日 授業参観① PTA 総会①

○5月の予定

- 2日 計画休業
- 3日 憲法記念日
- 4日 みどりの日
- 5日 こどもの日
- 6日 振替休日
- 8日 全校運動 自琢
- 9日 NRT 標準学力検査(1,2年)
- 10日 生徒講演会(地域)
- 14日 歯科健康診断 特支学級三校交流会
- 15日 全校清掃 生徒会委員会
- 16日 検尿①(一次)
- 20日 集金引き落とし日
- 24日 授業参観②、子育ての集い、給食試食会
- 28日 耳鼻科検診
- 29日 1,2年 NINO 発達検査 小中連絡会
- 30日 検尿①(二次)
- 31日 英語検定①

